

## 医療法人社団 愛育会 福田病院 産婦人科専攻医プログラム、募集要項

### 【特徴】

当院は、熊本城や繁華街からも近く、熊本市の中心部に位置しており、2018年で創立111年になりました。分娩数は、毎年3,000件以上と多く、産科疾患のほとんどを経験することができます。NICUも24床併設しており、超未熟児の管理も行っております。熊本県の地域周産期母子医療センターに認定され、母体搬送も受け入れております。婦人科分野については、腹腔鏡を中心とした手術を行っております。悪性疾患は、現在取り扱っておりませんので、基幹施設と協力して研修を行っております。不妊症治療は、顕微授精も行っております。また、当院の関連施設として、まつばせレディースクリニック、菊陽レディースクリニック、ソフィアレディースクリニック（不妊症専門）があります。日本産科婦人科学会専攻医指導施設であり、当院にて初期研修を含め、5年間で産科婦人科の専門医を取得することが可能です。

1. 豊富な症例
  - (ア) 年間3000以上の分娩数（分娩数日本一）
  - (イ) 地域周産期母子医療センターに認定（NICU併設）
  - (ウ) 産婦人科専門医取得可能
  - (エ) 日本周産期新生児医学会 母体・胎児研修施設 基幹施設
  - (オ) 麻酔科標榜医も修得可能
2. 女性医師へのサポートが充実
  - (ア) 約半数が女性医師（32名中14名）
  - (イ) 院内保育所完備（夜間保育も可能）
  - (ウ) 妊娠したときには、勤務軽減
3. オン・オフがとれる勤務環境
  - (ア) 当直明けは、休み
  - (イ) 年1週間の長期休暇
  - (ウ) 大学への入局が自由
4. 経験豊かな充実した指導医
  - (ア) 産科婦人科各分野のエキスパートが複数います  
周産期、婦人科（腫瘍、腹腔鏡、子宮鏡など）、内分泌・不妊症、更年期
  - (イ) 麻酔科指導医、標榜医がいます
  - (ウ) 新生児専門医、小児科専門医、小児外科専門医、外科専門医がいます
  - (エ) 乳腺外科・肛門外科
5. 周産期（産）科 短期研修コースあり（6ヶ月コース・1年コース）  
特に僻地や海外での診療を考えている方に最適です ※医師随時募集

【概要】 スタッフ紹介

診療科	職名	氏名	医師資格 取得年度	専門医・指導医（その他専門領域）
産婦人科	理事長	福田 稔	1973年	産婦人科専門医（周産期）
	総病院長	伊藤 昌春	1972年	産婦人科専門医
	総副病院長	東 憲次	1977年	産婦人科専門医（腫瘍学）
	病院長	河上 祥一	1991年	産婦人科専門医・指導医（周産期・漢方） 周産期・新生児医学会（母体胎児）暫定指導医 ICD・ALSO・J-CIMELS
	副病院長	新田 慎	1990年	産婦人科専門医・指導医（産婦人科腫瘍）
	ARTセンター長	山本 勢津子	1982年	産婦人科専門医（周産期・新生児） 生殖医学会生殖医療専門医
	周産期センター長	杉本 千里	1988年	産婦人科専門医・指導医（周産期・新生児）
	検診センター長	小原 明美	1984年	産婦人科専門医・女性医学学会専門医 （更年期・内分泌）
	MFICUセンター長	蔵本 昭孝	1993年	産婦人科専門医・指導医 周産期・新生児医学会（母体胎児）専門医 新生児蘇生法「専門」コースインストラクター ALSO・J-CIMELS
		楳木 美智子	1999年	産婦人科専門医（生殖内分泌）
		福田 潤一郎	2001年	産婦人科専門医
	医局長	新堀 曜子	2001年	産婦人科専門医（新生児・生殖内分泌）
		林 享子	2003年	産婦人科専門医
	後期研修医（産婦人科）	渥美 陽子	2012年	
	後期研修医（産婦人科）	大塚 峻央	2012年	
	後期研修医（産婦人科）	佐藤 智紀	2014年	
	後期研修医（産婦人科）	関東 祐喜子	2015年	

診療科	職名	氏名	医師資格 取得年度	専門医・指導医（その他専門領域）
小児科 ・ 新生児科	小児科健診部長	土屋 廣幸	1974年	小児科専門医・日本血液学会専門医・指導医 ICD
	副病院長小児内科部長	後藤 啓	1995年	小児科専門医（小児循環器科）
	新生児科部長	高橋 大二郎	2000年	小児科専門医・臨床遺伝専門医 周産期新生児医学会（新生児）指導医 日本小児血液がん学会暫定指導医 新生児蘇生法「専門」コースインストラクター
	小児外科部長	鳥飼 源史	1993年	小児外科専門医 新生児蘇生法「専門」コースインストラクター
		後藤 仰子	1995年	
		藤江 由夏	1998年	産婦人科専門医 新生児蘇生法「専門」コースインストラクター
		中田 絵美	2002年	
		持永 華江	2004年	小児科専門医
		入江 慎二	2011年	
		高島 悟	2014年	
乳腺外科 肛門外科		蓮田 慶太郎	1984年	乳腺専門医・大腸肛門病専門医・外科専門医
麻酔科	麻酔科部長	高木 美砂子	1983年	麻酔科専門医・麻酔科指導医
		岩政 浩子	1985年	麻酔科専門医・麻酔科指導医

## 診療実績（2017年）

- ◆ 外来患者数：1日平均 477名
  
- ◆ 分娩情報： 出生総数：3770名 分娩数：3667名  
帝王切開率：29.9%  
多胎妊娠（双胎以上）：双胎 101件（経膈分娩数 2件）  
無痛分娩 16名  
骨盤位（逆子）経膈分娩 1名  
前回帝王切開後の経膈分娩 14名  
夫立ち会い分娩 2045名  
ハイリスク管理分娩数 1066件  
母体搬送受け入れ 183名
  
- ◆ 手術情報 手術総数 1653件
  - 内 帝王切開 1095件
  - 婦人科手術
    - 開腹手術 65件
    - 腹腔鏡下手術 174件
    - 子宮鏡下手術 126件
    - 他 142件
  - 新生児・小児外科 38件
  - 乳腺・肛門外科 13件
  
- ◆ 生殖内分泌実績
  - 妊娠総数 446名
  - 体外受精 25.6%（対移植）
  - 顕微受精 10.3%（対移植）
  - 凍結移植 40.8%（対移植）
  - 人工授精 12.4%

最高年齢 44歳（体外授精） 最長不妊期間 16年0月（凍結胚移植）  
体外受精最多胚移植 7回 人工授精最多回数 13回  
人工授精最少精子濃度 540万/ml  
人工授精最低運動率 18%

## 【2019 年度福田病院後期研修医募集】

（スタッフ（産婦人科医、小児科医）並びに産婦人科専攻医も随時募集しております。）

福田病院は、日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設として指定を受けました。平成 2007 年度より、2 年間の卒後臨床研修修了者を対象として、産婦人科医師に必要な高度な知識および技術を習得して優れた専門医となるための後期研修を行っています。

2019 年度は下記の要領でレジデント（産婦人科専攻医）募集を行います。

### 〔募集要項〕

研修期間：2019 年 4 月より 3 年間（開始時期については変更可）

募集人員：産婦人科若干名

応募資格：医師免許取得後 2 年以上の卒後臨床研修修了、または修了見込みの者

身 分：常勤職員（医師）

給 与：卒後 3 年目初年度の基本給月額 543,000 円

（賞与と所定の当日直手当を含む初年度推定年俸 11,659,500 円。以後は院内規定により昇給）

休 日：日祝を含め、年間 108 日+当直明けは休み、  
有給休暇は入職時に 20 日付与

夏休みは有給休暇を 7 日連続で消化することを基本とする

住 居：病院所有物件に入居の場合、家賃の半額を補助（上限 80,000 円）

引っ越し費用は、上限 300,000 円まで病院負担

面接費用：面接の際の交通費は、基幹となる交通手段の領収書（往復分）にて精算

託児施設：院内保育園あり（有料）

そ の 他：各種社会保険完備

### 〔応募方法〕

1) 説明会 随時対応します。まずはお気軽に見学からでもお越しください

場所：福田病院

2) 面接試験 ご相談の上面接日を設定します

3) 書類選考 提出書類による選考を行います

### 〔提出書類〕

1. 後期研修医申込書（当院指定用紙を HP よりダウンロード）

2. 履歴書（HP よりダウンロード、自署必須、顔写真貼付のこと）

3. 医師免許証の写し（A4 サイズ）

[合否の結果]

2018年12月末までに通知します

[問合せ先]

〒860-0004 熊本市中央区新町2丁目2-6  
医療法人社団 愛育会 福田病院 人事部  
TEL096-322-2995 FAX096-355-3775  
E-mail: [recruit@fukuda-hp.or.jp](mailto:recruit@fukuda-hp.or.jp)